

社会資本総合整備計画  
JR 和泉府中駅周辺地区

平成 25 年 3 月 26 日

大阪府和泉市

(様式第7)

# 社会資本総合整備計画

平成 25 年 3 月26日

計画の名称	JR和泉府中駅周辺地区		
計画の期間	平成23年度～平成25年度（3年間）	交付団体	和泉市
計画の目標			

当該地区はJR阪和線と和泉府中駅に面する本市を代表する商業・業務機能の拠点であったが、現在、都市基盤整備が遅れ、工場跡地や木造平屋建等の老朽化した建物が密集し、防災面からも非常に危険な状態にあるとともに、年々機能の低下が目立っています。このようなことから、市街地再開発事業を核とした一体的な地域整備により、道路や駅前広場等の都市基盤整備と併せ、災害に強く本市の玄関口としてふさわしい、活力あるまちづくりを目指します。  
また、再開発事業区域内の道路や自由通路、和泉府中駅舎等の都市基盤の整備を行うことにより、駅周辺利用者の安全性、回遊性を高め、誰もが利用しやすい快適な駅前環境を整備することでまちの発展を促進します。

**計画の成果目標（アウトカム指標）**  
市街地再開発事業等により災害に強く、利便性の高い安全安心な都市環境を整備し、商業・業務活動に新たな活力をもたらし、地域の文化、交流活動を促進するまちづくりを進めます。

アウトカム指標の定義及び算定式		アウトカム指標の現況値及び目標値			備考					
		当初現況値 (H23当初)	中間目標値 (H24末)	最終目標値 (H25末)						
和泉府中駅周辺が利用しやすくなったと感じる市民の割合		17.7%	20.0%	50.0%						
JR和泉府中駅周辺で発生する事故件数の減少 【平成20～22年度における事故件数の平均×50%】		100.0%	80.0%	50.0%						
全体事業費	合計 (A+B+C)	3,979 百万円	A	3,198 百万円	B	0 百万円	C	781 百万円	効果促進事業費の割合 C/(A+B+C)	19.6%

## 交付対象事業

A 基幹事業															
番号	事業種別	地域種別	交付対象	直接 間接	事業者	要素となる事業名 (事業箇所)	事業内容 (延長・面積等)	市町村名	事業実施期間(年度)					全体事業費 (百万円)	備考
									H23	H24	H25	H26	H27		
1-A-1	都市再生	一般	和泉市	直接	和泉市	J R 和泉府中駅周辺地区	道路、自由通路整備事業等 14.8ha	和泉市						828	うち提案事業 112
1-A-2	再開発	一般	和泉市	直接	和泉市	和泉府中駅東第一地区	道路整備 L=0.3km 駅前広場整備 A=7317㎡	和泉市						2,162	
1-A-3	道路	一般	和泉市	直接	和泉市	(他)府中町58号線	駐輪場整備 1,500台 3階建て	和泉市						320	
合計													3,310		

B 関連社会資本整備事業															
番号	事業種別	地域種別	交付対象	直接 間接	事業者	要素となる事業名 (事業箇所)	事業内容 (延長・面積等)	市町村名	事業実施期間(年度)					全体事業費 (百万円)	備考
									H23	H24	H25	H26	H27		
合計													0		

番号	一体的に実施することにより期待される効果											備考

C 効果促進事業															
番号	事業種別	地域種別	交付対象	直接 間接	事業者	要素となる事業名 (事業箇所)	事業内容 (延長・面積等)	市町村名	事業実施期間(年度)					全体事業費 (百万円)	備考
									H23	H24	H25	H26	H27		
1-C1	施設整備	一般	和泉市	直接	和泉市	駅前歩行者空間整備事業	歩行者デッキ、エレベーター、エスカレーター、案内サイン、高質空間化	和泉市						669	
合計													669		

番号	一体的に実施することにより期待される効果											備考
1-C1	再開発事業(1-A-2)と一体的に市の玄関口としてふさわしい公共空間を整備するものであり、景観・歩行者の移動支援等に配慮した整備を行うことにより、歩行者空間の快適性の確保が図られる。											

(参考図面)

計画の名称	1 JR和泉府中駅周辺地区	交付団体	和泉市
計画の期間	平成23年度～平成25年度(3年間)		

